



挨拶する佐野川谷主査

挨拶する宮崎委員長

挨拶する吉川はじめ衆議院議員

国土交通省へ要請行動
本部及び全国貨物協議会代表と共に、国土交通省に対し7項目にわたる喫緊の諸課題についての要請行動を取組み、意見交換を行った。

国土交通省へ要請行動
議院議員の紹介で取り組まれた。吉川議員には忙しい中、要請行動の冒頭挨拶を頂いた。

要請行動の司会進行は本部の岩元孝信書記長が行い、国土交通省へ要請行動は本部の岩元孝信書記長が行い、国土交通省からは鉄道局の佐野川谷尚輝総務企画課室主査からの挨拶を受け要請行動へと移った。

労を代表して宮崎浩則委員長が挨拶した。その後、国土交通省を代表して鉄道局の佐野川谷尚輝総務企画課室主査からの挨拶を受け要請行動へと移った。

国土交通省へ7項目の要請及び各エリア本部からの質疑・要請項目に関しては、事前に文書を提出し文書回答を頂いていたので、その回答を受ける形で岩村儀一委員長(北海道本部)、伊藤隆夫委員(東海道本部)、伊藤隆夫委員(西日本本部)、立花浩二委員長(四国本部)、原田浩幸委員長(九州本部)、因泥一議長(全国貨物協議会)の順に要請を行った。

改正地域公共交通活性化再

長(東日本本部)、植田誠委員長(東海本部)、植田重信委員長(西日本本部)、立花浩二委員長(四国本部)、原田浩幸委員長(九州本部)、因泥一議長(全国貨物協議会)の順に要請を行った。

改正地域公共交通活性化再構築協議会で、地域住民や労働者、自治体との丁寧な合意形成など衆参両院での附帯決議の順守や懸案の諸課題について、鉄道輸送業務に携わる労働組合の立場から、JRを所管する国土交通省への要

生法に基づき設置された「再構築協議会」で、地域住民や労働者、自治体との丁寧な合意形成など衆参両院での附帯決議の順守や懸案の諸課題について、鉄道輸送業務に携わる労働組合の立場から、JRを所管する国土交通省への要

請をはじめ、JR北海道・四国・貨物会社に対する持続可能な支援策の確立およびJR九州会社の安定経営確立に向けた助成策・継続・地方交通線の維持・存続・活性化・自然災害等による鉄道復旧支援や見直しなどの政策・制度課題等について要請し、意見交換を行ってきた。

国土交通省へ要請行動 喫緊の政策・制度課題について 国交省に要請し意見交換を行う



港区新橋 5-15-5
国鉄労働組合中央本部
☎ 03-5403-1640

発行人 宮崎浩則
編集責任者 龍口良二
(組合員の購読料は)

月間
白
金
10・17
死去、
101歳、
立政権、
自社さ
連立政
10・20
50年談話
自民党と
日本維新
の会が
閣外協力で
連立政権
き上げの
前倒し達成を明言

合意、企業・団体献金禁止
は棚上げ、臨時国会で議員
定数削減法案の提出を約束
10・21
高市早苗新内閣が
発足、「裏金議員」7人を
起用、所信表明で労働時間
の規制緩和と安保3文書改
定、防衛費GDP比2%引
き上げの前倒し達成を明言

合意、企業・団体献金禁止
は棚上げ、臨時国会で議員
定数削減法案の提出を約束
10・21
高市早苗新内閣が
発足、「裏金議員」7人を
起用、所信表明で労働時間
の規制緩和と安保3文書改
定、防衛費GDP比2%引
き上げの前倒し達成を明言

合意、企業・団体献金禁止
は棚上げ、臨時国会で議員
定数削減法案の提出を約束
10・21
高市早苗新内閣が
発足、「裏金議員」7人を
起用、所信表明で労働時間
の規制緩和と安保3文書改
定、防衛費GDP比2%引
き上げの前倒し達成を明言

合意、企業・団体献金禁止
は棚上げ、臨時国会で議員
定数削減法案の提出を約束
10・21
高市早苗新内閣が
発足、「裏金議員」7人を
起用、所信表明で労働時間
の規制緩和と安保3文書改
定、防衛費GDP比2%引
き上げの前倒し達成を明言

合意、企業・団体献金禁止
は棚上げ、臨時国会で議員
定数削減法案の提出を約束
10・21
高市早苗新内閣が
発足、「裏金議員」7人を
起用、所信表明で労働時間
の規制緩和と安保3文書改
定、防衛費GDP比2%引
き上げの前倒し達成を明言

合意、企業・団体献金禁止
は棚上げ、臨時国会で議員
定数削減法案の提出を約束
10・21
高市早苗新内閣が
発足、「裏金議員」7人を
起用、所信表明で労働時間
の規制緩和と安保3文書改
定、防衛費GDP比2%引
き上げの前倒し達成を明言

合意、企業・団体献金禁止
は棚上げ、臨時国会で議員
定数削減法案の提出を約束
10・21
高市早苗新内閣が
発足、「裏金議員」7人を
起用、所信表明で労働時間
の規制緩和と安保3文書改
定、防衛費GDP比2%引
き上げの前倒し達成を明言

今こそ平和といのちと人権を! 11・3憲法アクション開催

日本憲法が公布された11月3日に、戦争させない9条壞すな!総がかり行動実行委員会との条改憲NO!全国市民アクション主催による、「今こそ平和といのちと人権を!11・3憲法アクション」が国会議事堂正門前で開催され、2300名の労働者・市民が参加した。

オープニングライブのあと、参加者によるコールで主催者を代表して、戦争と、参加者によるコールで集会が始まつた。

恒久平和実現へ不断の努力を続けよう」と挨拶した。

法の理念のもとに、世界の

統一願いすら破壊するも

で、国民の思いとは相いれ

ない。危険な高市政権を短

命に終わらせ、日本国憲法

のもと新しい政治をともに

つくりよう」と呼びかけた。「沖

縄の風」からは伊波洋一参

院議員のメッセージが紹介

された。

スピーチでは、元朝日新聞記者で国際ジャーナリストの伊藤千尋さんが、「世界

の阿部知子衆院議員、日本

共産党の田村智子委員長が

挨拶を行い、「大軍拡、9条

改憲の動きは『戦争だけは

だめだ。平和で安心して暮

る年間で開催直すことが戦後80

年間で開催直すことが戦後80

年間で開催直すことが戦後80</

交運労協第41回定期総会開催

全日本交通運輸産業労働組合協議会(交運労協)は、10月9日に東京都・全日本通運が関ビルにおいて第41回定期総会を開催し、2025年活動方針が承認された。

上村良成副議長(JR連合会長)の開会挨拶のあと、総会の成立を確認し、総会議長団として、伊藤将代議員(私鉄連)、平山陽介議員(国労)を選出し議事が進められた。

交運労協を代表して池之谷潤議長は、「唯一の被爆国として核不拡散と核軍縮を訴



の重要性を念頭に粘り強く挑んでいくことが肝要である。

第27回参議院議員選挙では国交省のパイプ役として事務局長を務められた森屋隆氏が惜敗されたことは痛恨の極みである。

最後に、懸案である財政基盤の確立に向け、再来年の

総会では、財政基盤の確立を全体で確認し、交通運輸・

観光サービス産業

がさらに発展でき

る運動の強化を築き上げてまいりた

い。さらなるご支援とご協力をお願

いしたい」と挨拶

続いて来賓とし

主催者挨拶する池之谷議長

全労協

第37回定期全国大会開催

全国労働組合連絡協議会(全労協)は9月28日で、東京都文京区の全水道会館に於いて第37回定期全国大会を開催し、全ての労働者が物価

と秋原崇代議員(東京清掃労働組合)を選出し議事が進められました。

主催者を代表して渡邊洋議員(全国一般全国協議会)と秋原崇代議員(東京清掃労働組合)を選出し議事が進められました。

大会は議長団に望月吉春代

と秋原崇代議員(東京清掃労

働組合)を選出し議事が進められました。

主催者を代表して渡邊洋議員(全国一般全国協議会)と秋原崇代議員(東京清掃労働組合)を選出し議事が進められました。